

元気な農山村創造プラン

令和〇〇年〇〇月〇〇日 策定

変更: 令和〇〇年〇〇月〇〇日(〇回目)

ふりがな 協議会名 (設立日)	〇〇〇〇〇〇 〇〇〇〇〇〇〇〇 (令和〇年〇月〇日設立)
ふりがな 協議会代表者名	〇〇〇〇 〇〇 〇〇 (役職) 〇〇 〇〇
旧旧市町村名	〇〇町、△△村
地域の範囲	「小学校区」、「中学校区」、「旧市町村」、「その他()」から選択
ふりがな 事務局所在地	〇〇〇〇〇〇 〒〇〇〇-〇〇〇 〇〇町△△字□□丁目 連絡先: 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 メールアドレス: 〇〇〇〇@〇〇.〇〇
ふりがな 事務局担当	〇〇〇〇〇〇〇 〇〇 〇〇 一般社団法人〇〇〇〇 代表: 〇〇 〇〇

注1 協議会規約を添付すること。

注2 地域の範囲は「小学校区」、「中学校区」、「旧市町村」、「その他()」から選択すること。

注3 旧旧市町村名は、原則として農林業センサスにおける名称を記載するものとする。

1. 協議会構成員・連携団体

協議会の構成員となる個人及び団体	主な活動場所	協議会における役割
農業法人〇〇〇〇	地域内	〇〇〇の生産・販売、農業体験
〇〇町商工会	〇〇町全域	経営指導
(株)〇〇加工	〇〇県〇〇市	〇〇〇の加工
(株)〇〇〇〇	地域内	〇〇の運営
NPO△△△	地域内	地域活性化活動
〇〇中山間直接支払協定	地域内	農用地の保全
〇〇社会福祉協議会	地域内	農福連携分野
一般社団法人〇〇〇〇	地域内	事務局・農地保全・高齢者見守り
〇〇〇自治会	地域内	地域資源活用
〇〇 〇〇(地域おこし協力隊)	地域内	〇〇〇の商品化・販売(マーケティング、販促活動)、地域活性化活動、移住・定住支援
直売所〇〇	地域内	農産物の販売
〇〇 〇〇	地域内	農家民宿の経営
取組において連携する個人及び団体	主な活動場所	取組において連携する役割
〇〇町役場	〇〇町全域	地域活性化活動支援
〇〇農業協同組合	〇〇町全域	農業支援、農業体験指導
〇〇会	〇〇町全域	〇〇活動の調整

注 実施体制図等での作成も可とする。

2. 地域の将来ビジョン

2-1 活動対象エリアの現状

（協議会の活動対象エリアの現状、課題等について記載する）

2-2 現状の地域資源の把握

項目	名称等	概要
自然・環境		
歴史・文化		
特産品		
その他		

注1 項目等については例示であることから、地域の実情に合わせて適宜修正し、該当する事項を記載する。

注2 関連する写真等あれば適宜、添付してください。

2-3 取組のアイデア

（地域資源を活かした地域活性化について話し合った結果、生まれたアイデアについて記載する）

2-4 取組の実現性

（上記のアイデアに取り組むにあたり、ワークショップ、アドバイザー招へい、市場調査等の実施結果を踏まえた実現性について記載する）

2-5 （ ）年後のビジョン

（ビジョン達成までの期間はそれぞれ違うものであることから、目指すビジョン達成までの期間を（ ）に自由記載し、本欄にはビジョン内容を記載する）

注 関連する写真等あれば適宜、添付してください。

2-6 将来ビジョンの達成に向けた具体的な取組

取組内容	実施主体	取組時期
～〇〇〇のブランド化～		
・〇〇〇について、食味分析等を実施。	農業法人〇〇〇〇	・〇年〇月～〇月
・地域で生産される〇〇〇について、加工業者、飲食業者に売り込み。	農業法人〇〇〇〇	・〇年〇月～〇月
・飲食業者と再生産可能な価格での取引を行い、〇〇ブランドとして市内の飲食業者に売り込み拡大。	農業法人〇〇〇〇	・〇年〇月～〇月
・市内飲食業者との連携による〇〇〇ブランド誕生イベントを開催。	農業法人〇〇〇〇、〇〇町 商工会、NP〇△△△	・〇年〇月～〇月
～新商品〇〇〇の開発～		
・オール〇〇市産の〇〇〇の商品開発のため周辺農家と情報交換。	(株)〇〇加工、〇〇 〇〇(地 域おこし協力隊)	・〇年〇月
・全ての材料(野菜等)の食味分析等を実施。	(株)〇〇加工	・〇年〇月～〇月
・〇〇〇の開発に向けて試作及び試食会を開催。	(株)〇〇加工、〇〇 〇〇(地 域おこし協力隊)	・〇年〇月～〇月
・加工用機械の導入	(株)〇〇加工	・〇年〇月～〇月
・販売施設(移動販売車)の導入	〇〇 〇〇(地域おこし協力 隊)	・〇年〇月～〇月
・新商品開発イベントを開催。	(株)〇〇加工、〇〇 〇〇(地 域おこし協力隊)、〇〇町商 工会、NP〇△△△	・〇年〇月～〇月
～農家民宿〇〇〇の経営～		
・農家民宿経営スキルを学ぶため、県主催の研修を受講する。	〇〇 〇〇	・〇年〇月
・農家民宿開業のための施設整備を行う。	〇〇 〇〇	・〇年〇月～〇月
・農家民宿の経営を開始する。	〇〇 〇〇	・〇年〇月～
～体験交流活動〇〇〇の開催～		
・移住・定住者の獲得に向けて、体験ツアー、イベントを開催。	NP〇△△△、農業法人〇〇 〇〇、〇〇〇自治会	体験ツアー(〇月、〇月、〇月)、 イベント(〇月、〇月、〇月)
・〇〇収穫体験活動を開催。	NP〇△△△、農業法人〇〇 〇〇、〇〇〇自治会	・〇年〇月～〇月

注「4. ビジネスの取組目標」を設定する取組に限らず、将来ビジョンの達成に向けて実施する取組を全て記載すること。

2-7 取組による効果

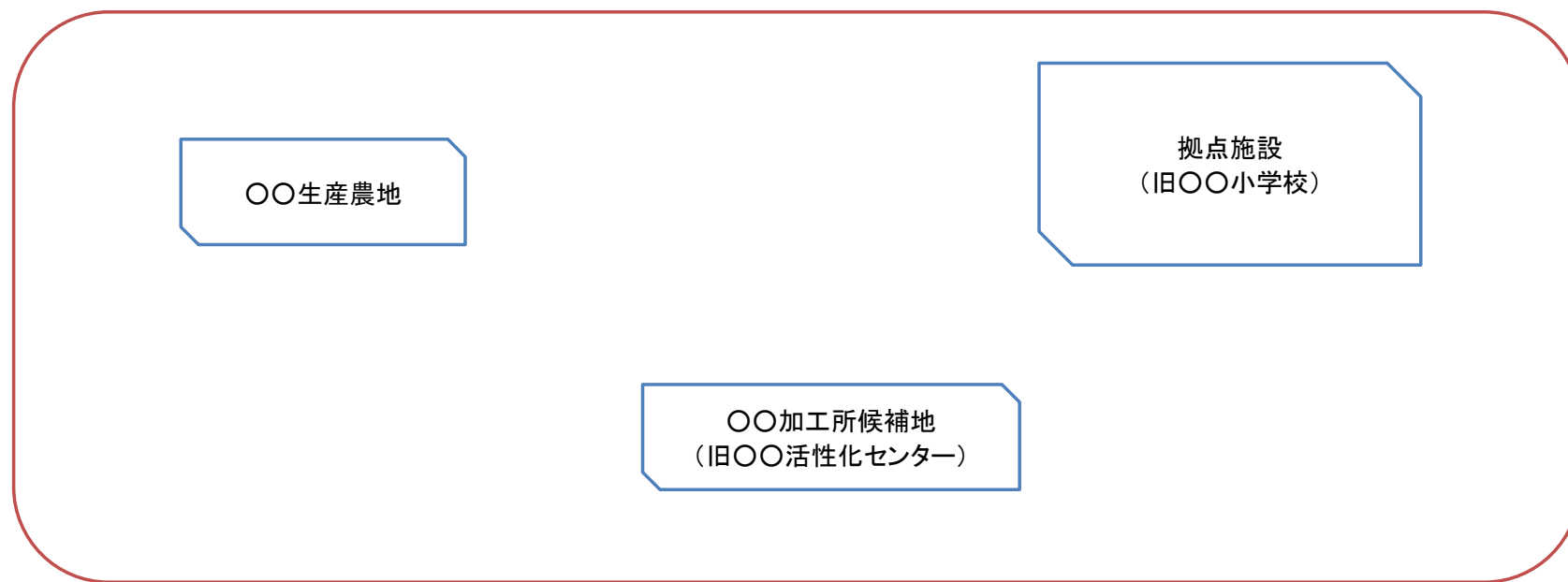
分野	取組による効果内容
地域の仕事の創出	(将来ビジョンの達成に向けて各取組を実施した結果、「地域の仕事」の面で生まれる効果について記載する)
地域の活力の創出	(将来ビジョンの達成に向けて各取組を実施した結果、「地域の活力」の面で生まれる効果について記載する)
その他(任意)	(農用地の保全、生活支援など、「その他の分野」の面で生まれる効果について記載する)

2-8 活動計画図



OO地域(OO町△△)

OO地域拡大 ※取組地域の範囲を明示



注 地域の拠点、取組に関する施設等の位置関係、役割を示した簡易図を添付、作成してください。

3. 地域への周知状況及び今後の方針

対象者	周知内容	今後の方針

4. ビジネスの取組目標

ビジネス取組内容	実施主体	主な活動場所	現 況						目 標						伸び率
			現況年度	作付面積等 (各単位)	単 収 (各単位)	売上量 (各単位)	単価 (各単位)	売上額① (千円)	目標年度	作付面積等 (各単位)	単 収 (各単位)	売上量 (各単位)	単価 (各単位)	売上額② (千円)	②／① (%)
〇〇〇のブランド化	農業法人 〇〇 〇〇	地域内	令和〇年度	50a	100kg/10a	500kg	1,000円/kg	500千円	令和〇年度	100a	100kg/10a	1,000kg	2,000円/kg	2,000千円	400%
〈主な事業内容〉 食味分析、販促活動															
新商品〇〇〇の開発	(株)〇〇加工	〇〇県 〇〇市	令和〇年度	現況なし					令和〇年度	－	－	2,500個	1,400円/個	3,500千円	皆増
〈主な事業内容〉 加工用機械の導入															
新商品〇〇〇の開発	〇〇 〇〇 (地域おこし 協力隊)	地域内	令和〇年度	現況なし					令和〇年度	－	－	2,500個	2,000円/個	5,000千円	皆増
〈主な事業内容〉 販売施設(移動販売車)の 導入、販促活動															
農家民宿〇〇〇の経営	〇〇 〇〇	地域内	令和〇年度	現況なし					令和〇年度	－	－	200人/年	6,000円/泊・人	1,200千円	皆増
〈主な事業内容〉 施設整備															

※地域外の個人・団体を実施主体とする場合は、その理由を以下に記載すること。

実施主体	地域外の個人・団体を実施主体とする理由
(株)〇〇加工	・新商品〇〇〇の加工にあたり、地域内に実施主体となり得る人材や企業などがないため。 ・また、(株)〇〇加工は、類似商品の加工技術に長けており、地域への貢献意欲も高い企業であるため。

注1 実施主体は協議会又は協議会に属する個人・団体とする。

注2 目標値にある「売上額」の設定にあたっては、以下の成果目標を参考にすること。

【農山村発新ビジネス創出事業の成果目標】

事業実施主体の目標年度(事業完了年度の翌々年度)の事業に係る売上額が、現状値より10%以上増加すること。ただし、現状で売上が無い場合は、元気な農山村創造プラン目標売上額以上となること。

5. 農山村発新ビジネス創出事業計画

(単位:千円)

取組内容	実施主体	事業費					備考
		令和〇年度	令和〇年度	令和〇年度	令和〇年度	計	
〇〇〇のブランド化【食味分析、販促活動】	農業法人〇〇〇	1,000	1,000			2,000	
新商品〇〇〇の開発【加工用機械の導入】	(株)〇〇加工	2,500	2,000			4,500	
新商品〇〇〇の開発【販売施設の導入、販促活動】	〇〇 〇〇(地域おこし協力隊)		2,500	1,000		3,500	
農家民宿〇〇〇の経営【施設整備】	〇〇 〇〇			2,500	2,000	4,500	
合 計		3,500	5,500	3,500	2,000	14,500	

注 農山村発新ビジネス創出事業の実施期間は、事業実施主体毎に原則2年以内とする。

6. その他特記事項

様式2（要領第6、7関係）

令和 年度 未来へつなぐ元気な農山村創造事業
元気な農山村創造プラン策定事業（第〇回変更）実施計画書(実施状況報告書)

- 1 事業実施主体 〇〇〇〇〇（令和〇年〇月〇日設立）
(協議会の名称)
- 2 協議会代表者名 （役職） 〇〇 〇〇
- 3 旧旧市町村名 〇〇町、〇〇村
- 4 地域の範囲 「小学校区」、「中学校区」、「旧市町村」、「その他（ ）」から選択
- 5 事務局所在地 〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇町△△（連絡先：〇〇〇-〇〇〇〇）
- 6 事務局担当 一般社団法人〇〇〇〇 代表：〇〇 〇〇

7 協議会構成員

協議会の構成員となる個人及び団体	主な活動場所	協議会における役割
農業法人〇〇〇〇	地域内	〇〇〇の生産、農業体験
〇〇町商工会	〇〇町全域	経営指導
(株)〇〇加工	〇〇県〇〇市	〇〇の加工
(株)〇〇〇〇（追加予定）	地域内	〇〇の運営
NPO△△△	地域内	地域活性化活動
〇〇中山間直接支払協定	地域内	農用地の保全
〇〇社会福祉協議会	地域内	農福連携分野
一般社団法人〇〇〇〇	地域内	事務局、農地保全、高齢者見守り
〇〇〇自治会	地域内	地域資源活用
〇〇 〇〇（地域おこし協力隊）	地域内	〇〇の商品化・販売（マーケティング、販促活動）、地域活性化活動、移住・定住支援
直売所〇〇	地域内	農産物の販売
〇〇 〇〇	地域内	農家民宿の経営

注1）構成員となる予定の個人・団体についての記載も可とする。

注2）協議会の規約を添付するものとする。

8 元気な農山村創造プランの概要

(1) 目指す方向性（総論）

目指す将来像、目標や方向、想い、その実現に向けた方法など、協議会の共通認識を記載して下さい。

(2) 目指す方向性（各論）

分 野	概 要
地域の仕事の 創出	農産物に限らず、地域に存在する地域資源を活用し、地域特産物のブランド化や他分野と組み合わせた新ビジネスを創出する等、所得と雇用機会の確保を持続的に行うための方針・方向性・実施体制等を記載して下さい。
地域の活力の 創出	地域内活動者の拡大、外部人材の呼び込みなどを通じて、取組に関わる者の裾野を拡大していくための方針・方向性・実施体制等を記載して下さい。
その他 (任意)	農用地の保全、生活支援など、その他の分野の面から取組を実践する予定がある場合は、方針・方向性・実施体制等を記載して下さい。

注）地域の将来ビジョン等が既に作成されている場合は、参考資料として添付すること。

9 活動対象エリアの設定の考え方

（記載例）２つの地域間で連携し、協議会を立ち上げようとしているところであり、地域資源を生かした産直市など、意欲的に取り組んでいるため。

10 元気な農山村創造プラン策定のための推進活動計画

(1) 協議会等の開催計画（実績）

開催時期	参集範囲	協議内容	備考
Ｒ〇．〇月上旬	農林漁業者、(株)〇〇加工、(株)〇〇〇〇	地域特産物ブランド化、新ビジネス創出に関するワークショップ	
Ｒ〇，〇月下旬	協議会構成員	元気な農山村創造プラン(案) 中間報告会	
Ｒ〇，〇月下旬	協議会構成員	元気な農山村創造プラン承認	

(2) 研修受講計画（実績）

研修名	受講者	備考
・「秋田県農山漁村プロデューサー養成講座 AKITARISE（入門編・実践編）」 ・〇〇〇研修	受講者の役職、氏名（所属団体名）を記入	

(3) 地域への周知計画（実績）

対象者	内 容	備考
〇〇自治会など	協議会の取組（地域特産物のブランド化、新ビジネス創出計画）を地域住民に理解してもらう為の座談会など	

(4) アドバイザーの招へい計画（実績）

氏 名	所属・職名（または前歴等）	内 容	備考
〇〇 〇〇	〇〇〇	ワークショップにて〇〇〇について講義	

(5) 先進事例調査・市場調査等計画（実績）

実施時期	調 査 先	参加者	内 容	備考
R〇, 〇月下旬	〇〇地域	農 業 法 人 〇〇〇、〇〇〇 〇	以下の内容について先進事例調査を行う。 ・農泊施設「〇〇」、農家レストラン「〇〇」の開業までの経緯、経営にあたってのアドバイス等について ・〇〇地域の「〇〇」のブランド化（商品化）に至った経緯、手法について	
R〇, 〇月上旬	〇〇市他	〇〇 〇〇	新商品〇〇〇の開発にあたり、販売予定先である〇〇市他 5 市町村の市場調査を行う。	
R〇, 〇月中旬	△△法人	農 業 法 人 〇〇〇、〇〇〇 〇	農福連携のための必要な体制整備について先進事例調査を行う。	

(6) その他プラン策定に必要な事項

実施時期	内 容	備考

注 1) (1)～(3)は、必須とする。

注 2) (4)、(5)において、具体的内容を記載するのが困難な場合は、内容欄に現時点の構想を記載するものとする。

11 事業の内容及び事業費

単位：円

区分	内 容	単価	数量	事業費	負担内訳			備考
					県	市町村	自己負担	
協議会の 運営・開 催	需用費（コピー用紙等）	20,000	3 回	60,000	30,000	30,000		
	役務費（開催通知郵送費等）	10,000	3 回	30,000	15,000	15,000		
ワークシ ョップの 開催等	会場使用料	10,000	1 回	10,000	5,000	5,000		
研修の受 講等	秋田県農山漁村プロデュー サー養成講座AKITA RISE(入 門編・実践編) 旅費	15,000	2 人	30,000	15,000	15,000		
	〇〇研修旅費	60,000	1 人	60,000	30,000	30,000		
アドバイ ザーの招 へい	ワークショップ報償費	20,000	4 人	80,000	40,000	40,000		
	会場使用料	10,000	4 回	40,000	20,000	20,000		
先進事例 調査・市 場調査等	〇〇地域先進地視察謝礼	10,000	1 人	10,000	5,000	5,000		
	旅費（大型バス貸切代等）	90,000	1 台	90,000	45,000	45,000		
	〇〇市場調査旅費	50,000	2 人	100,000	50,000	50,000		
その他プ ラン策定 に必要な 事項								
計				510,000	255,000	255,000		

注) 県の上限事業費は 300 千円

様式3（要領第6、7関係）

令和 年度 未来へつなぐ元気な農山村創造事業
農山村発新ビジネス創出事業（第〇回変更）実施計画書(実施状況報告書)

1 事業実施主体

氏名 (団体名)	〇〇 〇〇	役職 代表者名	(事業実施主体が団体の 場合に記入)
所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇町△△	電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇
協議会名	〇〇〇〇〇	元気な農山村 創造プランの 県承認日	〇年〇月〇日

2 事業の目的

地域特産物のブランド化や、農山村資源と観光や福祉等の他分野との組み合わせによる新ビジネスの創出が必要である理由、目的を記載してください。
--

3 ビジネスの取組計画(実績)

年 度	ビジネス取組内容	【例】〇〇のブランド 化	【例】新商品〇〇〇の 開発	【例】農家民宿の 運営
現況	現況年度	令和〇年度	—	—
	作付面積等(各単位)	50a	—	—
	単収(各単位)	100kg/10a	—	—
	売上量(各単位)	500kg	—	—
	単価(各単位)	1,000 円/kg	—	—
	売上額①(千円)	500	—	—
目標 (実績)	目標年度	令和〇年度	令和〇年度	令和〇年度
	作付面積等(各単位)	100a	—	—
	単収(各単位)	100kg/10a	—	—
	売上量(各単位)	1,000kg	2,500 個	1,000 人・ 泊
	単価(各単位)	2,000 円/kg	1,400 円/個	5,000 円/泊
	売上額②(千円)	2,000	3,500	5,000
伸び率(②／①、%)		400%	皆増	皆増

注1) 現況は事業実施年度の前年度の状況を記載する。

注2) 目標は「実施計画時」には事業完了年度の翌々年度の目標を記載する。また、「実施状況報告時」には、実売上実績について記載する。(事業実施年度は条件整備等のみで売上が無い場合はその旨を記載)

注3) 事業要件達成確認は事業完了年度の翌々年度となる。

4 事業計画（実績）

【【例】〇〇のブランド化、新商品〇〇〇の開発、農家民宿の運営 等】

事業内容	規格	数量 (単位:)	対象事業費 (税込 or 税抜) (円)	備考
〇〇〇の生産機械整備				
販売促進活動				
〇〇〇の試作				
販売施設（移動販売車） の導入				
農家民宿の建設				拠点機能兼用
合 計				

注1) 県の補助金の上限金額はビジネス取組毎に2,500千円／年度

ただし、新ビジネスの創出と交流拠点機能を併せ持つ整備を伴う取組は、補助金の上限金額500千円加算（1年度限り）。その際は、備考へ「拠点機能兼用」と記載する。

注2) 対象事業費は消費税抜きとするが、消費税課税業者でない者、簡易課税を選択している者は、消費税込みの事業費とすることができる。

負 担 内 訳 (円)		
県 (千円未満切り捨て)	市町村	自己負担

※1 融資により自己負担分を充当する場合の資金利用計画

資金名	金融機関名	借入金額 (円)	償還年数
借入金	〇〇銀行		〇年

※2 融資以外により自己負担分を充当する場合の資金調達方法

資金調達方法	資金調達金額 (円)	備 考
自己資金		

5 添付書類

- ① 導入機械・施設・活動経費の見積書または設計書の写し
- ② 導入機械等の諸元を確認できる書類（カタログ等）
- ③ 導入機械・施設の規模決定根拠（任意様式）
- ④ 作業受委託契約書の写しなど（導入機械の規模決定にあたり、作業受託を加味した場合）
- ⑤ 定款・規約等の写し（農業法人や任意組織が実施主体となる場合）
- ⑥ 機械等利用管理規程の写し
- ⑦ 事業実施に係る組織決定を確認できる資料（総会資料等）（個人を除く）

年 月 日

〇〇市町村長 〇〇〇〇 様

事業実施主体名 氏 名

令和〇年度未来へつなぐ元気な農山村創造事業実施計画の（変更）承認申請書

未来へつなぐ元気な農山村創造事業実施要領第 6 の 1、第 6 の 2（第 6 の 8）の規定に基づき、下記資料を添付して、事業実施計画の（変更の）承認を申請します。

記

- 1 元気な農山村創造プラン策定事業 （第〇回変更）実施計画書 （様式 2）
- 2 農山村発新ビジネス創出事業 （第〇回変更）実施計画書 （様式 3）

様式 5 (要領第 6、7 関係)

未来へつなぐ元気な農山村創造事業（第〇回変更）実施計画(実施状況)総括表

市町村名：_____

[illegible]

番 号
年 月 日

秋田県〇〇地域振興局長 様

〇〇市町村長

令和〇年度未来へつなぐ元気な農山村創造事業実施計画の(変更)承認申請書

未来へつなぐ元気な農山村創造事業実施要領第 6 の 3（第 6 の 8）の規定に基づき、
下記資料を添付して、事業実施計画の（変更の）承認を申請します。

記

- 1 元気な農山村創造プラン策定事業 （第〇回変更）実施計画書 （様式 2）
- 2 農山村発新ビジネス創出事業 （第〇回変更）実施計画書 （様式 3）
- 3 未来へつなぐ元気な農山村創造事業 （第〇回変更）実施計画総括表（様式 5）

番 号
年 月 日

農林水産部長 様

〇〇地域振興局長

令和〇年度未来へつなぐ元気な農山村創造事業実施計画の(変更)承認協議書

このことについて、〇〇市町村長〇〇〇〇から（変更の）承認申請がありましたので、未来へつなぐ元気な農山村創造事業実施要領第 6 の 4（第 6 の 8）の規定に基づき、下記資料を添付して協議します。

記

- 1 元気な農山村創造プラン策定事業 （第〇回変更）実施計画書 （様式 2）
- 2 農山村発新ビジネス創出事業 （第〇回変更）実施計画書 （様式 3）
- 3 未来へつなぐ元気な農山村創造事業 （第〇回変更）実施計画総括表 （様式 5）

番 号
年 月 日

〇〇地域振興局長 様

農林水産部長

令和〇年度未来へつなぐ元気な農山村創造事業実施計画の（変更）承認について（回答）

年 月 日付け（番 号）で（変更の）協議のあったこのことについては、未来へつなぐ元気な農山村創造事業実施要領第 6 の 5（第 6 の 8）の規定に基づき、異存ありませんので、承認手続きを進めて下さい。

番 号
年 月 日

〇〇市町村長 様

秋田県〇〇地域振興局長

令和〇年度未来へつなぐ元気な農山村創造事業実施計画の(変更)承認について（通知）

年 月 日付け（番 号）で（変更の）承認申請のあったこのことについては、未来へつなぐ元気な農山村創造事業実施要領第 6 の 6（第 6 の 8）の規定に基づき、申請のとおり承認します。

番 号
年 月 日

事業実施主体名 氏 名 様

〇〇市町村長

令和〇年度未来へつなぐ元気な農山村創造事業実施計画の(変更)承認について（通知）

年 月 日付け（番 号）で（変更の）承認申請のあったこのことについては、未来へつなぐ元気な農山村創造事業実施要領第 6 の 7（第 6 の 8）の規定に基づき、申請のとおり承認します。

番 号
年 月 日

〇〇市町村長 〇〇〇〇 様

事業実施主体名 氏 名

未来へつなぐ元気な農山村創造事業に係る実施状況（〇〇年度分）について（報告）

未来へつなぐ元気な農山村創造事業実施要領第 7 の 1 の(1)、(2)の規定に基づき、下記資料を添付して、事業の実施状況を報告します。

記

- 1 元気な農山村創造プラン策定事業 実施状況報告書 (様式 2)
- 2 農山村発新ビジネス創出事業 実施状況報告書 (様式 3)

番 号
年 月 日

秋田県〇〇地域振興局長 様

〇〇市町村長

未来へつなぐ元気な農山村創造事業に係る実施状況（〇〇年度分）について（報告）

未来へつなぐ元気な農山村創造事業実施要領第 7 の 1 の (3) の規定に基づき、下記資料を添付して、事業の実施状況を報告します。

記

- | | | |
|---|--------------------------|--------|
| 1 | 元気な農山村創造プラン策定事業 実施状況報告書 | （様式 2） |
| 2 | 農山村発新ビジネス創出事業 実施状況報告書 | （様式 3） |
| 3 | 未来へつなぐ元気な農山村創造事業 実施状況総括表 | （様式 5） |

番 号
年 月 日

農林水産部長 様

〇〇地域振興局長

未来へつなぐ元気な農山村創造事業に係る実施状況（〇〇年度分）について（報告）

未来へつなぐ元気な農山村創造事業実施要領第 7 の 1 の(4)の規定に基づき、事業の実施状況を報告します。

記

- 1 元気な農山村創造プラン策定事業 実施状況報告書 (様式 2)
- 2 農山村発新ビジネス創出事業 実施状況報告書 (様式 3)
- 3 未来へつなぐ元気な農山村創造事業 実施状況総括表 (様式 5)

番 号
年 月 日

秋田県農林水産部長 様

〇〇〇〇〇（協議会名） 〇〇（役職） 〇〇 〇〇

元気な農山村創造プラン（の変更）について（協議）

〇〇地域に係る元気な農山村創造プランを策定（変更）したので、未来へつなぐ元気な農山村創造事業実施要領別紙 1 第 2 の 3（第 2 の 6）の規定に基づき、下記資料を添付して協議します。

記

1 元気な農山村創造プラン

（様式 1）

番 号
年 月 日

秋田県〇〇地域振興局長 様

〇〇市町村長

元気な農山村創造プラン（の変更）について（進達）

〇〇地域に係る元気な農山村創造プランが策定（変更）されましたので、未来へつなぐ元気な農山村創造事業実施要領別紙 1 第 2 の 4（第 2 の 6）の規定に基づき、下記資料を添付して進達します。

記

- 1 元気な農山村創造プラン (様式 1)
- 2 元気な農山村創造プラン（の変更）について（協議） (様式 14)

番 号
年 月 日

農林水産部長 様

〇〇地域振興局長

元気な農山村創造プラン（の変更）について（進達）

〇〇地域に係る元気な農山村創造プランが策定（変更）されましたので、未来へつなぐ元気な農山村創造事業実施要領別紙 1 第 2 の 4（第 2 の 6）の規定に基づき、下記資料を添付して進達します。

記

- | | | |
|---|--------------------------|---------|
| 1 | 元気な農山村創造プラン | （様式 1） |
| 2 | 元気な農山村創造プラン（の変更）について（協議） | （様式 14） |
| 3 | 元気な農山村創造プラン（の変更）について（進達） | （様式 15） |

番 号
年 月 日

〇〇〇〇〇〇〇〇 様

秋田県農林水産部長

元気な農山村創造プランの（変更）承認について（通知）

未来へつなぐ元気な農山村創造事業実施要領別紙 1 第 2 の 5（第 2 の 6）の規定に基づき、令和 年 月 日付けで申請のあった〇〇地域に係る元気な農山村創造プランを承認します。

